

彩泥窯 炎の三日間：薪窯スクーリング (5月7・8・9/15)

JR物井駅と薪窯との間を右記の時間にシャトルカーが往復します→

時刻	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
7日 (金)	●2月末～4月16日まで 成形・削り(皆さん)										窯詰 窯詰作業 拓先生/中川/春奈 窯詰体験/サポート 2名/4名		食事サポート 4名		点火式 点火式: 22時～23時 拓先生/中川/春奈/明日香 点火式サポーター 彩治代表 彩萌代表 彩芽代表											
	●3月～5月6日まで 順次窯場へ作品移動(スタッフ)																									
8日 (土)	あぶり										ねらし		還元													
	薪投げ入れ作業 拓先生/中川/春奈										薪投げ入れ体験/サポート 1名		BBQサポーター 4名		お鍋サポーター 4名											
	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	2名										
9日 (日)	攻め焚き										窯締め															
	薪投げ入れ作業 拓先生/中川/春奈										薪投げ入れ体験/サポート 2名		10時 窯開き 拓先生/中川		窯出し体験/サポート 10名											
	2名	2名	2名	2名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	4名	車サポート5台												
夜間										引き出し黒/ビードロ																
										15日 (土)																

本格的な信楽焼と備前焼を実施します。信楽は信楽原産の古信楽の粘土を取り寄せ、また、備前は伊部原産の備前粘土を取り寄せます。そして、本物の赤松の薪を使って焼成するという贅沢なスクーリングになります。皆さん、この限定の粘土を使って、花入れや皿など薪窯にあった作品を制作し焼成を楽しもうではありませんか。

●スクーリング薪窯焼成
5月7日・8日・9日/15日の4日間
5月7日(金)窯詰め・火入れ式
5月8日(土)炙り・ねらし
5月9日(日)攻め炊き・窯焚き終了
※5月15日(土)窯出し

●信楽焼/備前焼(限定粘土と赤松)

- 古信楽白荒土:
少し荒目で長石・珪石を多く含んだ粘土です。焼き上がりは古信楽よりは赤味を帯び、大物作りに適した土味を持っています。
- 古信楽白細目土:
釉薬を使わず自然の土味を楽しむ土で、還元焼成で灰色がでやすく、素朴な風合いを生み出します。
- 古信楽赤荒土:
古信楽粘土としては、最も細かく扱いやすい粘土です。信楽の赤土としては荒目で、大物向けの独特の風合いを持った土です。焼き上がりは一般的信楽赤土より、赤が濃い目に出ます。
- 古信楽赤細目土:
標準的なキメ細かさの信楽赤土で、赤土の特徴である自然な焼け幅が出ます。焼き上がりは赤が薄めで、比較的焼き締まります。
- 備前陶土赤田土:
備前市伊部で産出する鉄分を多く含んだ自然の田土を粉碎しふるいにかかけよく練ったものが主となっています。
- 薪:
赤松100%で焼成します。赤松特有の松ヤニの脂分が火力を増します。また、特有の灰が美しくとけてビードロや灰被り、牡丹餅や緋襷、胡麻、棧切りなど、窯変を生み出します。

●参加希望者
一般の方でも参加できます(外国人:英語もOK)
詳しくはお問い合わせください。
050-3411-1929 / info@saideigama.com
参加費: 12000円(1人)
(作品制作代、材料費、薪窯焼成代、薪投げ入れ体験、飲食費、全て込:簡易宿泊、シャワーあり:連日の強制参加ではありません、来るときに1時間くらいで大丈夫です)

